（様式2） 実行計画管理シート

事業名	44	住民健康診査事業	部・課	健康部　保健センター

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		6　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		3　誰もがいつまでも健康に暮らせるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		3　市民の健康増進や地域医療の充実を図る
	施策目標		1　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	市民の健康保持・増進を図るため、住民健康診査を集団健診から身近な地域の医療機関で実施する個別健診に切り替える。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	より受診しやすい環境を整え、受診機会の拡大を図るため、住民健康診査を以下のとおり拡充する。 【拡充】 　保健センター直営で、集団健診として実施している住民健康診査を、枚方市医師会に委託し、市内の医療機関（約160ヶ所見込み）で個別健診として実施する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		平成20年の特定健診導入後から現在の対象者について保健センターにて集団検診を実施している。 【対象者】15歳～39歳で職場・学校で健診の受診機会がない人、40歳以上で医療保険に加入していない人 【受診者数】(H24 1305人、H25 1228人、H26　1228人) 【健診費用】無料 【検査内容】計測、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図（特定健診に準ずる）
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・住民健康診査の実施 【拡充】 ・住民健康診査の市内医療機関での個別実施及び対象者への周知
	実績（評価）	平成28年6月から、市内医療機関での個別健診実施（受診者：914人　内訳：15～39歳以下472人　40歳以上442人） 医師会向けの説明会を実施するほか、医療機関にポスター掲示依頼を行い、医療機関と連携し普及啓発を行った。 40歳以上の生活保護受給者の受診率は上がっている。（平成27年：6.5%、平成28年：7.6%） 生活福祉室と連携し、健診の個別通知や未受診者への対応を行った。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	受診率向上のため、さらなる普及・啓発が必要。 特に15～39歳の若年層への周知が課題。 要医療者などの生活習慣改善への働き掛けが必要。
今後の対応	15～39歳の若年層への周知については、乳幼児健康診査や子育てサロンの場を利用し啓発を行う。子育てサロンの場合は、民生委員や主任児童委員と共に周知啓発を行う。また40歳以上の対象については、引き続き生活福祉室と連携し、未受診対応などを行い、受診率向上のための普及・啓発を行う。 要医療者などの生活習慣改善のための個別支援や受診勧奨等の充実を図る。

達成状況（実行計画）	○:達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	◎:事業完了・目標達成

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
受診者数		1228	1148	914				2000	人
指標の説明		指標の実績（評価）							
住民健康診査の受診者数		個別健診が6月からの実施であったこともあり、受診数が減少している。							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

事業費（決算ベース）

単位:千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	8,351		3,155				5,196
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）